

令和7年度「鹿児島県地域両立支援推進チーム」 会議概要

1 開催日時及び開催場所

- (1) 日時：令和7年11月26日（水） 13:30～15:00
- (2) 場所：鹿児島県地方合同庁舎3階第2会議室

2 参集団体（順不同）

- ・独立行政法人労働者健康安全機構鹿児島産業保健総合支援センター
- ・国立大学法人鹿児島大学病院
- ・国立大学法人鹿児島大学大学院医歯学総合研究科
- ・独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター
- ・公益財団法人鹿児島県民総合保健センター
- ・鹿児島県社会保険労務士会
- ・一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会鹿児島支部
- ・日本医療社会福祉協会鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会
- ・一般社団法人日本産業カウンセラー協会九州支部
- ・特定非営利活動法人日本キャリア開発協会
- ・公益社団法人鹿児島県医師会
- ・公益社団法人鹿児島県薬剤師会
- ・公益社団法人鹿児島県看護協会
- ・鹿児島県経営者協会
- ・日本労働組合総連合会鹿児島県連合会
- ・公益社団法人鹿児島県労働基準協会
- ・鹿児島県保健福祉部高齢者生き生き推進課
（鹿児島県若年性認知症支援コーディネーター）
- ・鹿児島県保健福祉部健康増進課
- ・鹿児島労働局
（職業安定部職業対策課、同職業安定課、雇用環境・均等室）
- ・事務局（鹿児島労働局労働基準部健康安全課）

3 会議次第

- (1) 労働局説明
- (2) 各構成員の取組状況等
- (3) その他

4 会議概要

座長として独立行政法人労働者健康安全機構鹿児島産業保健総合支援センター所長を選任し、以下の議事を進行した。

(1) 労働局説明

- ① 事務局から、鹿児島県地域両立支援推進チームの取組に関する5か年計画の取組状況について説明を行った。また、両立支援コーディネーター基礎研修受講者数の状況、企業・医療機関マニュアルへの両立支援カード編追加に関する情報提供を行った。
- ② 職業安定部職業安定課から、長期療養者就職支援事業等について説明を行った。

(2) 各構成員の取組状況等

構成員から下記の取組等について報告がなされ、内容の共有を図った。主な内容については以下のとおり。

- ① 過去1年間の主な取組内容
 - ・推進チームリーフレット（改訂版）の配布による周知啓発
 - ・両立支援に係る相談対応、相談体制の拡充
 - ・両立支援出張相談窓口の新規開設、相談対応等の状況
 - ・両立支援コーディネーター基礎研修の受講勧奨、応用研修への参加
 - ・両立支援に関するセミナー、研修会、勉強会の開催
- ② 両立支援を行うにあたって困難であった事例及び課題等
 - ・診断結果で就労困難と判断して相談前に退職を選択した事例
 - ・主治医と産業医の意見乖離による対応が難航した事例
 - ・遠方からの相談者に対する対面での相談場所の確保
 - ・治療に伴う副作用や体調不良時の患者への十分な配慮
- ③ 両立支援を行うにあたっての好事例
 - ・治療スケジュールに合わせた勤務調整・休暇制度の活用
 - ・トライアングル支援の度重なる取組により就労継続に至った事例
 - ・支援機関との連携による復職支援

(3) その他

推進チームの取組に関して、下記の意見等が出された。

- ① 推進チームに係る両立支援セミナー開催時の両立支援促進員の活用
- ② 事業場等において両立支援の取組が進まなかった事例の収集検討
- ③ 治療と就業の両立支援の努力義務化（令和8年4月1日施行）に向けた事業主へのより一層の周知啓発の取組